

# 設置計画履行状況等調査の結果について (令和元年度)

## 1. 調査の概要

設置計画履行状況等調査（以下「調査」という。）は、大学の設置等の認可の申請及び届出に係る手続等に関する規則（平成18年文部科学省令第12号）第14条（※1参照）に基づき、大学・大学院，短期大学，高等専門学校（以下「大学等」という。）の設置認可時等における附帯事項及び授業科目の開設状況，教員組織の整備状況，その他の設置計画の履行状況について，各大学等から報告を求め，大学設置・学校法人審議会大学設置分科会において，学問的・専門的な観点から調査を行い，各大学等の教育水準の維持・向上及びその主体的な改善・充実に資することを目的として実施しているものである。

## 2. 調査対象

調査は，原則として，開設年度に入学した学生が卒業する年度（以下「完成年度」という。）までの間，認可を受けた者又は届出を行った者に対して書面調査を実施し，必要に応じて，面接調査，実地調査を行っている。

なお，調査で指摘された対応が不十分な大学等については，完成年度後も継続して調査を行う場合がある。

## 3. 令和元年度調査結果の概要

調査対象校数は全437校（うち，完成年度後も継続して調査を行った対象校数は31校）1,752学科等であり，面接調査を実施したのは9校，実地調査を実施したのは12校であった。

調査は，大学等の設置計画に対する履行状況を確認の上，必要に応じて改善等を求めるものであり，令和元年度の調査の結果，設置計画の履行状況に対して指摘が付された大学等は107校であった。（表1及び別添1参照）

具体的な指摘の例は，以下のとおり。

- 大幅な入学定員の未充足が続いている大学等（53校）や，大幅に入学定員を超過している大学等（9校）など，収容定員が適切に管理されておらず，結果として教育にふさわしい環境が確保されているか危惧される事例
- 専任教員が辞任等している中で，十分な補充の検討がなされていない状態の大学等など，設置計画で示された教員組織が適切に編制されておらず，学生に対する教育の質の低下が危惧される事例（14校）

- 他領域への進路変更や授業料未納等により、多くの退学者等を出しているため、入学者選抜の有効性の向上が求められる事例（3校）

各申請者においては、設置計画が「社会に対する『約束』」であることを十分認識し、安易に設置計画を変更することなく、それぞれの人材養成の目的の実現に向けて、確実に履行することを改めて強く求めたい。

表 1

	国立	公立	私立	計
調査対象校	88校	27校	322校	437校
うち、指摘が付された大学等	7校	2校	98校	107校
指摘事項（法令違反）が付された大学等	0校	0校	0校	0校
指摘事項（是正）が付された大学等	0校	0校	9校	9校
指摘事項（改善）が付された大学等	7校	2校	95校	104校

（注）同一校に各区分の指摘事項が付された場合にはそれぞれで計上している。

#### 4. 設置計画履行状況報告書等の情報公開

履行状況を記載した設置計画履行状況報告書等は、社会に対する説明責任を果たすために、各大学等のウェブサイト等を利用し、情報を必要とする者が容易に確認できるよう積極的に公開することが求められる。

なお、本調査の結果は、全ての大学が受けることを義務付けられている「認証評価」（※2参照）と有機的な連携が図られるよう各認証評価機関に対して送付するとともに、有益な情報として活用されるよう都道府県の高等学校担当部署（教育委員会及び私立学校所管部局）に対しても送付する。

## 参 考

### 1. 用語の定義

種類	定義
附帯事項	認可を受けた者が設置計画を履行するに当たって遵守すべき事項及び充実することが望まれる事項
指摘事項(法令違反)	設置計画履行状況調査の結果、法令に抵触すると認められる事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対して、必要な措置をとることを求める事項
指摘事項(是正)	設置計画履行状況調査の結果、設置計画の履行状況が不適当な事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対して、是正を求める事項
指摘事項(改善)	設置計画履行状況等調査の結果、充実や改善が望まれる事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対してこれを通知する事項

### 2. 関係法令

- ※1 「大学の設置等の認可の申請及び届出に係る手続等に関する規則（平成18年3月31日文科科学省令第12号）」（抄）  
第14条 文部科学大臣は、設置計画及び留意事項の履行の状況を確認するため必要があると認めるときは、認可を受けた者又は届出を行った者に対し、その設置計画及び留意事項の履行の状況について報告を求め、又は調査を行うことができる。
- ※2 「学校教育法（昭和22年3月31日法律第26号）」（抄）  
第109条（略）  
2 大学は、前項の措置に加え、当該大学の教育研究等の総合的な状況について、政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者（以下「認証評価機関」という。）による評価（以下「認証評価」という。）を受けるものとする。ただし、認証評価機関が存在しない場合その他特別の事由がある場合であつて、文部科学大臣の定める措置を講じているときは、この限りでない。  
3 専門職大学院を置く大学にあつては、前項に規定するもののほか、当該専門職大学院の設置の目的に照らし、当該専門職大学院の教育課程、教員組織その他教育研究活動の状況について、政令で定める期間ごとに、認証評価を受けるものとする。ただし、当該専門職大学院の課程に係る分野について認証評価を行う認証評価機関が存在しない場合その他特別の事由がある場合であつて、文部科学大臣の定める措置を講じているときは、この限りでない。  
4（略）

○「指摘事項（是正）」が付された大学等（私立9校）

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
24	私立	人間総合科学大学	「人間科学部ヘルスフードサイエンス学科」 ○平均入学定員充足率が0.18倍と依然として著しく低く、昨年度の指摘以降、具体的な改善策の検討がなされておらず、その合理的な理由も認められない。早急に長期的な学生確保の見通しを客観的な根拠に基づき分析し、学生確保に向けた改善策を講じ、入学定員の充足に努めること。また、併せて入学定員の見直しも検討すること。
38	私立	松蔭大学	「コミュニケーション文化学部子ども学科」 ○平均入学定員充足率が0.22倍と依然として著しく低い。早急に長期的な学生確保の見通しを客観的な根拠に基づき分析し、学生確保に向けたより効果的な改善策を新たに講じるとともに、教育内容の更なる充実を図り、入学定員の充足に努めること。また、併せて入学定員の見直しも検討すること。
60	私立	大阪青山大学	「健康科学部看護学科」 ○複数の実習科目において、依然として助手が不足する状況が続いており、それを補う非常勤助手の指導能力も担保されていないため、教育の質の低下が危惧される。設置計画で示されている助手数の確保に努めるとともに、適正な採用基準の設定や採用後の継続したFD・SD活動を通して、非常勤助手も含めた教員の实習における指導能力を担保すること。また、実習指導の質を担保するため、1グループ当たりの学生数や、助手も含めた教員配置の適正化を図ること。
75	私立	高野山大学	「文学部人間学科」 ○平均入学定員充足率が0.30倍と依然として著しく低い。提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、引き続き長期的な学生確保の見通しを客観的な根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じるなど、入学定員の充足に努めること。また、併せて入学定員の見直しも検討すること。
81	私立	広島経済大学	「経営学部スポーツ経営学科」 ○専任教員数が設置計画から減少しているにもかかわらず、補充の検討もなされていない。教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保すること。
91	私立	沖縄大学	「健康栄養学部管理栄養学科」 ○「問題発見演習Ⅰ・Ⅱ」及び「専門演習a・b」のシラバスにおける授業計画について、各回の授業を担当する教員を明らかにした上で、各回の授業内容の違いが分かるよう記載を改めること。また、「沖縄の食文化論」及び「沖縄の食の機能性研究論」のシラバスについて、「アジア地域との関連性を理解する」という達成目標に対応する授業内容を「講義概要」などに明示すること。
95	私立短大	仙台赤門短期大学	「看護学科」 ○「小児看護実習Ⅰ」について、学修目標の達成に関連する科目である「母性看護学実習」や「在宅看護援助論Ⅱ」が同時期に開講されるため、実習のローテーションによっては、学生がこれらの科目に対する体系的な理解を得られないことが危惧されることから、関連科目も含めた体系的な理解が確実に得ることができる教育課程に改めること。さらに、実習先によって、例えば、退院カンファレンスの実施曜日が異なる場合であっても、シラバスに掲げた到達目標を確実に達成するための方策を講じること。また、「小児看護学実習Ⅱ」について、保育所での実習でなくても学内での講義等で学習できる実習内容となっていることから、設定された到達目標に合致した実習内容に改めるとともに、看護師が配置された保育所を実習先として適切に確保し、健康障害を持つ子供を対象とする実習が確実に実施できるよう適切な方策を講じること。
99	私立短大	山野美容芸術短期大学	「美容総合学科国際美容コミュニケーション専攻」 ○平均入学定員超過率が2.74倍と著しく高い。入学者選抜の運用方法を改善するとともに、同一学科における専攻単位の定員管理を適切に実施すること。  ○多くの退学者等を出しており、そのほとんどが留学生で、就学意欲の低下による退学となっていることから、入学者選抜時に、アドミッション・ポリシーに基づき、本専攻の教育内容に対する関心や意欲を適切に確認し、入学者選抜の有効性の向上に努めること。また、留学生に対する学修面や生活面に係る支援体制を充実すること。
107	私立高専	国際高等専門学校	「国際理工学科」 ○平均入学定員充足率が0.13倍と依然として著しく低い。次年度より入学定員の見直しがなされたところであるが、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、引き続き長期的な学生確保の見通しを客観的な根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じるなど、入学定員の充足に努めること。

(注) 「No.」欄の数字は「令和元年度 設置計画履行状況等調査結果」の「No.」欄の数字と一致している。

(注) 「設置者区分」欄について、私立大学は「私立」、私立高等専門学校は「私立高専」と記載している。

○「指摘事項（改善）」が付された大学等（国立7校、公立2校、私立95校）

※は、「指摘事項（是正）」も付されている大学等。

No.	設置者区分	大学名等
1	国立	弘前大学
2	国立	東北大学大学院
3	国立	一橋大学大学院
4	国立	横浜国立大学
5	国立	信州大学
6	国立	島根大学
7	国立	長崎大学大学院
8	公立	公立小松大学
9	公立	敦賀市立看護大学大学院
10	私立	札幌保健医療大学
11	私立	日本医療大学
12	私立	北海道文教大学大学院
13	私立	尚綱学院大学
14	私立	東北医科薬科大学
15	私立	医療創生大学
16	私立	日本ウェルネススポーツ大学
17	私立	国際医療福祉大学
18	私立	作新学院大学
19	私立	群馬パース大学大学院
20	私立	浦和大学
21	私立	埼玉工業大学大学院
22	私立	東都大学
23	私立	日本保健医療大学
24	私立	人間総合科学大学 ※
25	私立	明海大学
26	私立	開智国際大学
27	私立	秀明大学
28	私立	麗澤大学大学院
29	私立	駒沢女子大学
30	私立	杉野服飾大学
31	私立	玉川大学
32	私立	帝京科学大学
33	私立	東京医療学院大学
34	私立	東京成徳大学
35	私立	東京通信大学
36	私立	東京福祉大学

No.	設置者区分	大学名等
37	私立	日本体育大学大学院
38	私立	松蔭大学 ※
39	私立	長岡崇徳大学
40	私立	新潟経営大学
41	私立	新潟食料農業大学
42	私立	高岡法科大学
43	私立	金沢学院大学
44	私立	金沢工業大学
45	私立	福井医療大学
46	私立	福井工業大学
47	私立	山梨学院大学
48	私立	清泉女学院大学
49	私立	常葉大学
50	私立	愛知大学
51	私立	愛知東邦大学
52	私立	修文大学
53	私立	名古屋学院大学
54	私立	鈴鹿大学
55	私立	京都華頂大学
56	私立	京都看護大学大学院
57	私立	京都精華大学
58	私立	京都ノートルダム女子大学
59	私立	立命館大学
60	私立	大阪青山大学 ※
61	私立	大阪芸術大学
62	私立	大阪歯科大学
63	私立	大阪樟蔭女子大学
64	私立	大和大学
65	私立	関西福祉大学大学院
66	私立	甲南女子大学大学院
67	私立	神戸女子大学 神戸女子大学大学院
68	私立	神戸山手大学
69	私立	姫路獨協大学
70	私立	兵庫大学
71	私立	流通科学大学

No.	設置者区分	大学名等
72	私立	畿央大学
73	私立	帝塚山大学
74	私立	奈良学園大学
75	私立	高野山大学 ※
76	私立	和歌山信愛大学
77	私立	岡山理科大学
78	私立	吉備国際大学
79	私立	倉敷芸術科学大学
80	私立	山陽学園大学
81	私立	広島経済大学 ※
82	私立	広島文化学園大学
83	私立	徳島文理大学 徳島文理大学大学院
84	私立	九州共立大学
85	私立	九州産業大学
86	私立	久留米工業大学
87	私立	中村学園大学
88	私立	尚綱大学
89	私立	鹿児島純心女子大学
90	私立	第一工業大学
92	私立専大	国際ファッション専門職大学
93	私立短大	札幌大学女子短期大学部
94	私立短大	八戸学院大学短期大学部
95	私立短大	仙台赤門短期大学 ※
96	私立短大	宇都宮短期大学
97	私立短大	東京経営短期大学
98	私立短大	目白大学短期大学部
100	私立短大	金沢学院短期大学
101	私立短大	愛知みずほ短期大学
102	私立短大	名古屋女子大学短期大学部
103	私立短大	ユマニテク短期大学
104	私立短大	華頂短期大学
105	私立短大	東大阪大学短期大学部
106	私立短大	姫路日ノ本短期大学

（注）「No.」欄の数字は「令和元年度 設置計画履行状況等調査結果」の「No.」欄の数字と一致している。

（注）「設置者区分」欄について、国立大学は「国立」、公立大学は「公立」、私立大学は「私立」、私立専門職大学は「私立専大」、私立短期大学は「私立短大」と記載している。

○指摘事項が付されなかった大学等（国立81校、公立25校、私立224校）

設置者区分	大学名等
国立	北海道大学大学院
国立	室蘭工業大学
国立	帯広畜産大学大学院
国立	旭川医科大学
国立	北見工業大学
国立	岩手大学 岩手大学大学院
国立	秋田大学
国立	山形大学 山形大学大学院
国立	福島大学 福島大学大学院
国立	茨城大学 茨城大学大学院
国立	筑波大学 筑波大学大学院
国立	宇都宮大学 宇都宮大学大学院
国立	群馬大学
国立	埼玉大学
国立	千葉大学 千葉大学大学院
国立	東京大学
国立	東京医科歯科大学大学院
国立	東京外国語大学 東京外国語大学大学院
国立	東京学芸大学大学院
国立	東京農工大学 東京農工大学大学院
国立	東京芸術大学大学院
国立	東京工業大学
国立	東京海洋大学
国立	お茶の水女子大学
国立	電気通信大学 電気通信大学大学院
国立	新潟大学 新潟大学大学院
国立	長岡技術科学大学大学院
国立	富山大学
国立	金沢大学 金沢大学大学院
国立	福井大学 福井大学大学院
国立	山梨大学 山梨大学大学院
国立	岐阜大学 岐阜大学大学院
国立	静岡大学 静岡大学大学院
国立	浜松医科大学 浜松医科大学大学院
国立	名古屋大学 名古屋大学大学院
国立	愛知教育大学
国立	名古屋工業大学 名古屋工業大学大学院
国立	三重大学
国立	滋賀大学 滋賀大学大学院
国立	滋賀医科大学
国立	京都大学大学院
国立	京都教育大学大学院
国立	京都工芸繊維大学 京都工芸繊維大学大学院
国立	大阪教育大学 大阪教育大学大学院
国立	兵庫教育大学大学院

設置者区分	大学名等
国立	神戸大学 神戸大学大学院
国立	奈良女子大学大学院
国立	和歌山大学 和歌山大学大学院
国立	鳥取大学 鳥取大学大学院
国立	岡山大学 岡山大学大学院
国立	広島大学 広島大学大学院
国立	山口大学 山口大学大学院
国立	徳島大学
国立	鳴門教育大学大学院
国立	香川大学 香川大学大学院
国立	愛媛大学
国立	高知大学 高知大学大学院
国立	九州大学
国立	九州工業大学 九州工業大学大学院
国立	佐賀大学 佐賀大学大学院
国立	熊本大学 熊本大学大学院
国立	大分大学
国立	宮崎大学
国立	鹿児島大学 鹿児島大学大学院
国立	琉球大学 琉球大学大学院
国立	北陸先端科学技術大学院大学
国立	奈良先端科学技術大学院大学
国立高専	釧路工業高等専門学校
国立高専	苫小牧工業高等専門学校
国立高専	八戸工業高等専門学校
国立高専	一関工業高等専門学校
国立高専	仙台高等専門学校
国立高専	秋田工業高等専門学校
国立高専	鶴岡工業高等専門学校
国立高専	福島工業高等専門学校
国立高専	茨城工業高等専門学校
国立高専	鳥羽商船高等専門学校
国立高専	津山工業高等専門学校
国立高専	高知工業高等専門学校
国立高専	有明工業高等専門学校
国立高専	北九州工業高等専門学校
公立	公立千歳科学技術大学
公立	宮城大学
公立	秋田公立美術大学大学院
公立	山形県立保健医療大学大学院
公立	山形県立米沢栄養大学大学院
公立	首都大学東京 首都大学東京大学院
公立	神奈川県立保健福祉大学大学院
公立	横浜市立大学 横浜市立大学大学院
公立	新潟県立看護大学大学院
公立	富山県立大学
公立	都留文科大学
公立	公立諏訪東京理科大学
公立	長野県立大学
公立	名古屋市立大学
公立	京都府立医科大学大学院
公立	大阪市立大学大学院

設置者区分	大学名等
公立	大阪府立大学大学院
公立	兵庫県立大学 兵庫県立大学大学院
公立	島根県立大学 島根県立大学大学院
公立	広島市立大学大学院
公立	山陽小野田市立山口東京理科大学
公立	香川県立保健医療大学大学院
公立	福岡女子大学大学院
公立	長崎県立大学
公立	名桜大学大学院
私立	札幌学院大学
私立	北海学園大学大学院
私立	北海道医療大学
私立	北海道科学大学 北海道科学大学大学院
私立	北海道千歳リハビリテーション大学
私立	八戸学院大学
私立	岩手医科大学
私立	岩手保健医療大学
私立	仙台大学
私立	東北学院大学
私立	東北生活文化大学
私立	東北文化学園大学
私立	宮城学院女子大学
私立	東北芸術工科大学
私立	つくば国際大学
私立	常磐大学
私立	流通経済大学
私立	自治医科大学
私立	育英大学
私立	共愛学園前橋国際大学
私立	群馬医療福祉大学
私立	上武大学
私立	高崎健康福祉大学 高崎健康福祉大学大学院
私立	高崎商科大学
私立	埼玉医科大学
私立	埼玉学園大学
私立	聖学院大学
私立	日本医療科学大学
私立	日本工業大学
私立	文教大学
私立	平成国際大学
私立	武蔵野学院大学大学院
私立	亀田医療大学大学院
私立	城西国際大学
私立	聖徳大学大学院
私立	千葉科学大学大学院
私立	千葉工業大学
私立	中央学院大学
私立	東京情報大学
私立	和洋女子大学
私立	青山学院大学
私立	麻布大学
私立	亜細亜大学
私立	跡見学園女子大学
私立	桜美林大学
私立	学習院大学
私立	北里大学
私立	共立女子大学
私立	杏林大学 杏林大学大学院
私立	慶應義塾大学大学院
私立	工学院大学
私立	芝浦工業大学
私立	順天堂大学

設置者区分	大学名等
私立	上智大学大学院
私立	昭和女子大学
私立	白百合女子大学
私立	成蹊大学
私立	聖心女子大学
私立	聖路加国際大学大学院
私立	専修大学
私立	創価大学
	創価大学大学院
私立	大学院大学至善館
私立	大正大学
私立	大東文化大学
私立	多摩美術大学大学院
私立	中央大学
	中央大学大学院
私立	津田塾大学
私立	帝京大学
	帝京大学大学院
私立	帝京平成大学
私立	東京医療保健大学
私立	東京家政学院大学
私立	東京家政大学
私立	東京工科大学大学院
私立	東京工芸大学
私立	東京慈恵会医科大学大学院
私立	東京純心大学
私立	東京女子大学
私立	東京電機大学
私立	東京農業大学
	東京農業大学大学院
私立	東京理科大学
	東京理科大学大学院
私立	桐朋学園大学大学院
私立	東邦大学
私立	東洋大学
	東洋大学大学院
私立	日本医科大学
	日本医科大学大学院
私立	日本獣医生命科学大学
私立	日本女子体育大学
私立	日本女子大学
私立	日本大学
	日本大学大学院
私立	二松學舎大学
私立	武蔵大学
私立	武蔵野音楽大学
私立	武蔵野大学
	武蔵野大学大学院
私立	武蔵野美術大学
	武蔵野美術大学大学院
私立	明治学院大学
私立	明治大学
	明治大学大学院
私立	明星大学
私立	目白大学
私立	立正大学
私立	早稲田大学大学院
私立	神奈川工科大学
私立	神奈川歯科大学大学院
私立	神奈川大学大学院
私立	関東学院大学
私立	湘南医療大学
	湘南医療大学大学院
私立	昭和音楽大学
私立	洗足学園音楽大学
私立	鶴見大学大学院
私立	田園調布学園大学
	田園調布学園大学大学院
私立	桐蔭横浜大学

設置者区分	大学名等
私立	東海大学
私立	横浜薬科大学
	横浜薬科大学大学院
私立	新潟医療福祉大学
私立	新潟国際情報大学
私立	新潟青陵大学
私立	富山国際大学
私立	金沢星稜大学
私立	金城大学
私立	北陸大学
私立	健康科学大学
私立	長野保健医療大学
私立	松本大学
私立	朝日大学
私立	岐阜医療科学大学
私立	岐阜協立大学
私立	岐阜女子大学大学院
私立	岐阜保健大学
私立	中部学院大学
私立	静岡理工科大学
私立	愛知工業大学
私立	愛知産業大学
私立	愛知淑徳大学
私立	一宮研伸大学
私立	桜花学園大学
私立	中京大学
	中京大学大学院
私立	中部大学
	中部大学大学院
私立	東海学園大学
私立	名古屋外国語大学
私立	名古屋学芸大学
私立	名古屋芸術大学
私立	名古屋女子大学
私立	名古屋文理大学
私立	南山大学
	南山大学大学院
私立	日本福祉大学
私立	人間環境大学
私立	藤田医科大学
	藤田医科大学大学院
私立	名城大学
私立	鈴鹿医療科学大学
私立	長浜バイオ大学
私立	大谷大学
私立	京都外国語大学
私立	京都産業大学
	京都産業大学大学院
私立	京都女子大学
私立	京都造形芸術大学
私立	京都橋大学
	京都橋大学大学院
私立	京都美術工芸大学
私立	嵯峨美術大学
私立	同志社女子大学大学院
私立	同志社大学
私立	明治国際医療大学
私立	明治国際医療大学大学院
私立	龍谷大学
	龍谷大学大学院
私立	藍野大学
私立	追手門学院大学
	追手門学院大学大学院
私立	大阪大谷大学大学院
私立	大阪経済法科大学
私立	大阪工業大学
	大阪工業大学大学院
私立	大阪国際大学
私立	大阪産業大学

設置者区分	大学名等
私立	大阪商業大学
私立	大阪成蹊大学
	大阪成蹊大学大学院
私立	大阪電気通信大学
私立	大阪人間科学大学
私立	関西医科大学
	関西医科大学大学院
私立	関西医療大学
私立	関西福祉科学大学
私立	近畿大学
私立	四天王寺大学
私立	相愛大学大学院
私立	梅花女子大学
私立	桃山学院大学
私立	森ノ宮医療大学
	森ノ宮医療大学大学院
私立	大手前大学
私立	関西学院大学大学院
私立	関西国際大学
私立	神戸学院大学
	神戸学院大学大学院
私立	神戸松蔭女子学院大学
私立	姫路大学大学院
私立	兵庫医科大学
私立	武庫川女子大学
	武庫川女子大学大学院
私立	鳥取看護大学大学院
私立	川崎医療福祉大学
私立	環太平洋大学
私立	美作大学
私立	広島工業大学
私立	広島修道大学
私立	広島女学院大学
私立	広島都市学園大学大学院
私立	広島文教大学
私立	安田女子大学
	安田女子大学大学院
私立	梅光学院大学
私立	聖カタリナ大学
私立	九州国際大学
私立	久留米大学
	久留米大学大学院
私立	産業医科大学大学院
私立	純真学園大学
	純真学園大学大学院
私立	聖マリア学院大学
私立	第一薬科大学
私立	日本経済大学
私立	福岡看護大学
私立	福岡国際医療福祉大学
私立	福岡大学
私立	西九州大学
私立	長崎純心大学
私立	立命館アジア太平洋大学
私立専大	高知リハビリテーション専門職大学
私立短大	仙台青葉学院短期大学
私立短大	郡山女子大学短期大学部
私立短大	茨城女子短期大学
私立短大	作新学院大学女子短期大学部
私立短大	千葉経済大学短期大学部
私立短大	東京歯科大学短期大学
私立短大	小田原短期大学
私立短大	京都経済短期大学
私立短大	大阪健康福祉短期大学
私立専短	ヤマザキ動物看護専門職短期大学

(注) 「設置者区分」欄について、国立大学は「国立」、国立高等専門学校は「国立高専」、公立大学は「公立」、私立大学は「私立」、私立専門職大学は「私立専大」、私立短期大学は「私立短大」、私立専門職短期大学は「私立専短」と記載している。

## 令和元年度 設置計画履行状況等調査結果

※国立学校の「認可又は届出」欄の「意見伺い」は公私立学校における「認可」, 「事前伺い」は「届出」に相当する手続き。

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
1	国立	弘前大学	事前伺い	28	学部学科設置	理工学部	地球環境 防災学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(理工学部地球環境防災学科)
2	国立	東北大学大学院	事前伺い	30	専攻設置又は課程変更	生命科学 研究科	生態発生 適応科学 専攻 (M)  生態発生 適応科学 専攻 (D)		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(生命科学研究科生態発生適応科学専攻(D))
3	国立	一橋大学大学院	事前伺い	30	研究科設置	経営管理 研究科	経営管理 専攻 (M)  経営管理 専攻 (D)  国際企業 戦略専攻 (P)  国際企業 戦略専攻 (D)		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(経営管理研究科国際企業戦略専攻(P))  ○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(経営管理研究科国際企業戦略専攻(D))
4	国立	横浜国立大学	事前伺い	29	学部学科設置	経営学部	経営学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(経営学部経営学科)
5	国立	信州大学	事前伺い	28	学部学科設置	繊維学部	化学・材 料学科  応用生物 科学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(繊維学部化学・材料学科)  ○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(繊維学部応用生物科学科)
6	国立	島根大学	事前伺い	30	学部学科設置	総合理工 学部	物理マテ リアル工 学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(総合理工学部物理マテリアル工学科)
7	国立	長崎大学大学院	意見伺い	30	専攻設置又は課程変更	熱帯医学・グ ローバル ヘルス研 究科	グローバ ルヘルス 専攻 (D)		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(熱帯医学・グローバルヘルス研究科グローバルヘルス専攻(D))



NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
8	公立	公立小松大学	認可	30	大学設置	生産システム科学部	生産システム科学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (生産システム科学部生産システム科学科)
						国際文化交流学部	国際文化交流学科		
						保健医療学部	看護学科		
							臨床工学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (保健医療学部臨床工学科)
9	公立	敦賀市立看護大学大学院	認可	30	大学院設置	看護学研究科	看護学専攻(M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (看護学研究科看護学専攻(M))
10	私立	札幌保健医療大学	認可	29	学部学科設置	保健医療学部	栄養学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。 (保健医療学部栄養学科)
11	私立	日本医療大学	認可	28	学部学科設置	保健医療学部	診療放射線学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (保健医療学部診療放射線学科)
12	私立	北海道文教大学大学院	認可	29	研究科設置	こども発達学研究科	こども発達学専攻(M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (こども発達学研究科こども発達学専攻(M))
13	私立	尚綱学院大学	届出	31	学部設置	健康栄養学群	健康栄養学類		○ 入学定員超過の改善に努めること。 (心理・教育学群学校教育学類)
						心理・教育学群	心理学類		
							子ども学類		
							学校教育学類		
人文社会学群	人文社会学類								

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
14	私立	東北医科薬科大学	認可	28	学部設置	医学部	医学科		○多くの専任教員が就任辞退又は指摘事項 辞任していることから、原因分(改善) 析とその結果に基づく改善策を 適切に講じることにより、教育 研究水準の維持向上等に配慮し た安定的な教員組織の編成に努 めること。(医学部医学科)
15	私立	医療創生大学	認可	29	学部設置	看護学部	看護学科		○専任教員数が設置計画から減少指摘事項 しているため、提示された教員(改善) の採用計画を確実に履行し、教 育組織の充実に努めるととも に、教員の入替えに当たって も、教員体制の継続性の担保に 努めること。(看護学部看護学 科)
								31	学部設置
									○入学定員未充足の改善に努める指摘事項 こと。(健康医療科学部作業療(改善) 法学科)
16	私立	日本ウェルネススポーツ大学	認可	30	学部設置	スポーツ プロモー ション学 部	スポーツ プロモー ション学 科		○定年規程に定める退職年齢を超指摘事項 える専任教員数の割合が高いこ(改善) とから、定年規程の趣旨を踏ま えた適切な運用に努めるととも に、教員組織編成の将来構想を 策定し、着実に実行すること。 (スポーツプロモーション学部 スポーツプロモーション学科)
17	私立	国際医療福祉大学	認可	29	学部設置	医学部	医学科		○多くの専任教員が就任辞退又は指摘事項 辞任していることから、原因分(改善) 析とその結果に基づく改善策を 適切に講じることにより、教育 研究水準の維持向上等に配慮し た安定的な教員組織の編成に努 めること。(医学部医学科)
18	私立	作新学院大学	届出	30	学部学科 設置	人間文化 学部	発達教育 学科		○定年規程に定める退職年齢を超指摘事項 える専任教員数の割合が高いこ(改善) とから、定年規程の趣旨を踏ま えた適切な運用に努めるととも に、教員組織編成の将来構想を 策定し、着実に実行すること。 (人間文化学部発達教育学科)
									○入学定員未充足の改善に努める指摘事項 こと。(人間文化学部発達教育(改善) 学科)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
19	私立	群馬パース大学大学院	認可	30	専攻設置又は課程変更	保健科学研究科	保健科学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(保健科学研究科保健科学専攻(D))
20	私立	浦和大学	届出	29	学部学科設置	こども学部	学校教育学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(こども学部学校教育学科)
21	私立	埼玉工業大学大学院	届出	30	専攻設置又は課程変更	工学研究科	機械工学専攻(M)		○ 埼玉工業大学の既設学科等(工学部情報システム学科)の入学定員超過の改善に務めること。
							機械工学専攻(D)		
							情報システム専攻(M)		
							情報システム専攻(D)		
							生命環境化学専攻(M)		
							生命環境化学専攻(D)		
22	私立	東都大学	認可	30	学部設置	管理栄養学部	管理栄養学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(管理栄養学部管理栄養学科)
31				学部学科設置	幕張ヒューマンケア学部	理学療法学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(幕張ヒューマンケア学部理学療法学科)	
23	私立	日本保健医療大学	認可	29	学部学科設置	保健医療学部	理学療法学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(保健医療学部理学療法学科)
24	私立	人間総合科学大学	届出	29	学部学科設置	人間科学部	ヘルスフードサイエンス学科		○ 平均入学定員充足率が0.18倍と依然として著しく低く、昨年度の指摘以降、具体的な改善策の検討がなされておらず、その合理的な理由も認められない。早急に長期的な学生確保の見通しを客観的な根拠に基づき分析し、学生確保に向けた改善策を講じ、入学定員の充足に努めること。また、併せて入学定員の見直しも検討すること。(人間科学部ヘルスフードサイエンス学科)  ○ 成績評価に対する学生からの不服申し立て制度が、学内で適切に周知されていないため改善すること。(人間科学部ヘルスフードサイエンス学科)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
25	私立	明海大学	認可	31	学部設置	保健医療学部	口腔保健学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(保健医療学部口腔保健学科) 指摘事項(改善)
26	私立	開智国際大学	届出	29	学部設置	国際教養学部	国際教養学科		○ 多くの退学者等を出しており、その大半が授業料未納等によって除籍になっていることから、入学者選抜時に、アドミッション・ポリシーに基づき、本学部学科の教育内容に対する関心や意欲、素養等のほか、留学生に対する日本語能力や経費支弁能力等を適切に確認し、入学者選抜の有効性の向上に努めること。(国際教養学部国際教養学科) 指摘事項(改善)
27	私立	秀明大学	認可	29	学部設置	看護学部	看護学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(看護学部看護学科) 指摘事項(改善)
28	私立	麗澤大学大学院	認可	30	研究科設置	学校教育研究科	道德教育専攻(M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(学校教育研究科道德教育専攻(M)) 指摘事項(改善)
29	私立	駒沢女子大学	届出	30	学部設置	人間総合学群	人間文化学類 観光文化学類 心理学類 住空間デザイン学類		○ 入学定員超過の改善に努めること。(人間総合学群心理学類) 指摘事項(改善)
30	私立	杉野服飾大学	届出	30	学部学科設置	服飾学部	服飾表現学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(服飾学部服飾表現学科) 指摘事項(改善)
31	私立	玉川大学	届出	29	学部学科設置	工学部 農学部 文学部	情報通信工学科 先端食農学科 生産農学科 環境農学科 国語教育学科		○ 玉川大学の既設学科等(観光学部観光学科)の入学定員超過の改善に努めること。 指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
32	私立	帝京科学大学	認可	28	学部学科設置	医療科学部	医療福祉学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(医療科学部医療福祉学科) 指摘事項(改善)
33	私立	東京医療学院大学	認可	28	学部学科設置	保健医療学部	看護学科		○ 助産学領域の専任教員が提示された計画通りに採用されていないため、改めて当該分野の教員組織に係る採用計画を立案し、確実に履行するよう努めるとともに、今後、新たに教員の採用及び昇格の選考を行う際には設置計画履行状況等調査における教員審査を受審すること。(保健医療学部看護学科) 指摘事項(改善)
34	私立	東京成徳大学	届出	31	学部設置	国際学部	国際学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(国際学部国際学科) 指摘事項(改善) ○ 入学定員未充足の改善に努めること。(国際学部国際学科) 指摘事項(改善)
35	私立	東京通信大学	認可	30	大学設置	情報マネジメント学部	情報マネジメント学科(通信教育課程)		○ プログラミング科目を学修する上で必要となる初歩的な知識や教材への理解が足りていない学生が散見されることから、入学選抜時にアドミッション・ポリシーに基づき本学部学科の教育内容に対する関心や意欲、素養等を適切に確認して入学選抜の有効性を高めること。(情報マネジメント学部情報マネジメント(通信教育課程)) 指摘事項(改善)
						人間福祉学部	人間福祉学科(通信教育課程)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(人間福祉学部人間福祉学科(通信教育課程)) 指摘事項(改善)
36	私立	東京福祉大学	届出	30	学部設置	保育児童学部	保育児童学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(保育児童学部保育児童学科) 指摘事項(改善)
							保育児童学科(通信教育課程)		

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
37	私立	日本体育大学大学院	認可	29	研究科設置	教育学研究科	実践教科教育学専攻(M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(教育学研究科実践教科教育学専攻(M))	指摘事項(改善)
							実践教科教育学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(教育学研究科実践教科教育学専攻(D))	指摘事項(改善)
38	私立	松蔭大学	届出	24	学部学科設置	経営文化学部	経営法学科		○ 平均入学定員充足率が0.22倍と依然として著しく低い。早急に長期的な学生確保の見通しを客観的な根拠に基づき分析し、学生確保に向けたより効果的な改善策を新たに講じるとともに、教育内容の更なる充実を図り、入学定員の充足に努めること。また、併せて入学定員の見直しも検討すること。(コミュニケーション文化学部子ども学科)	指摘事項(是正)
				25	学部学科設置	経営文化学部	金融経済学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(経営文化学部金融経済学科)	指摘事項(改善)
			認可	27	学部設置	看護学部	看護学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(経営文化学部経営法学科)	指摘事項(改善)
			29	学部学科設置	コミュニケーション文化学部	子ども学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(看護学部看護学科)	指摘事項(改善)	
39	私立	長岡崇徳大学	認可	31	大学設置	看護学部	看護学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(看護学部看護学科)	指摘事項(改善)
40	私立	新潟経営大学	届出	28	学部設置	観光経営学部	観光経営学科		○ 入学定員が依然として未充足である。提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、引き続き長期的な学生確保の見通しを客観的な根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じるなど、入学定員の充足に努めること。(観光経営学部観光経営学科)	指摘事項(改善)
41	私立	新潟食料農業大学	認可	30	大学設置	食料産業学部	食料産業学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(食料産業学部食料産業学科)	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
42	私立	高岡法科大学	届出	28	学部学科設置	法学部	法学科		○ 入学定員が依然として未充足である。長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、確保すべき志願者数等の具体的な目標値を設定しつつ、より効果的な改善策を新たに講じ、入学定員の充足に努めること。(法学部法学科) 指摘事項(改善)
43	私立	金沢学院大学	認可	28	学部学科設置	人間健康学部	健康栄養学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(人間健康学部健康栄養学科) 指摘事項(改善)
				30	学部学科設置	文学部	教育学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(文学部教育学科) 指摘事項(改善) ○ 入学定員未充足の改善に努めること。(文学部教育学科) 指摘事項(改善)
44	私立	金沢工業大学	届出	30	学部学科設置	工学部	電気電子工学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(工学部電気電子工学科) 指摘事項(改善)
45	私立	福井医療大学	認可	29	大学設置	保健医療学部	看護学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(保健医療学部看護学科) 指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
46	私立	福井工業大学	認可	27	学部設置	スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。（スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科）
			届出	27	学部設置	環境情報学部	環境・食品科学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。（環境情報学部環境・食品科学科）
							経営情報学科		○ 入学定員超過の改善に努めること。（環境情報学部経営情報学科）
							デザイン学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。（環境情報学部デザイン学科）
								○ 福井工業大学の既設学科等（工学部建築土木工学科）の入学定員超過の改善に努めること。	
47	私立	山梨学院大学	認可	28	学部設置	スポーツ科学部	スポーツ科学科		○ 山梨学院大学の既設学科等（経営学部経営学科）の入学定員超過の改善に努めること。
48	私立	清泉女学院大学	認可	31	学部設置	看護学部	看護学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。（看護学部看護学科）
49	私立	常葉大学	認可	30	収容定員学則変更	保育学部	保育学科		○ 常葉大学の既設学科等（外国語学部グローバルコミュニケーション学科）の入学定員超過の改善に努めること。
50	私立	愛知大学	届出	30	学部学科設置	文学部	心理学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。（文学部心理学科）
51	私立	愛知東邦大学	届出	28	学部学科設置	経営学部	国際ビジネス学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。（経営学部国際ビジネス学科） ○ 愛知東邦大学の既設学科等（経営学部地域ビジネス学科）の入学定員超過の改善に努めること。



NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
52	私立	修文大学	認可	28	学部設置	看護学部	看護学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (看護学部看護学科)
53	私立	名古屋学院大学	認可	27	学部学科設置	スポーツ健康学部	こどもスポーツ教育学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(スポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科)
54	私立	鈴鹿大学	認可	29	学部設置	こども教育学部	こども教育学科	幼児教育学専攻 養護教育学専攻	○ 入学定員未充足の改善に努めること。(こども教育学部こども教育学科)
55	私立	京都華頂大学	届出	28	学部学科設置	現代家政学部	食物栄養学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (現代家政学部食物栄養学科)
56	私立	京都看護大学大学院	認可	30	大学院設置	看護学研究科	看護学専攻(M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いため、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。 (看護学研究科看護学専攻(M))
57	私立	京都精華大学	届出	29	学部学科設置	芸術学部	造形学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(芸術学部造形学科)
58	私立	京都ノートルダム女子大学	認可	29	学部設置	現代人間学部	福祉生活デザイン学科 心理学科 こども教育学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(現代人間学部福祉生活デザイン学科) ○ 入学定員未充足の改善に努めること。(現代人間学部心理学科)
59	私立	立命館大学	届出	31	学部設置	グローバル教養学部	グローバル教養学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(グローバル教養学部グローバル教養学科)

NO.	設置者区分	大学名等	認可 又は 届出	開設 年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
60	私立	大阪青山大学	認可	27	学部学科 設置	健康科学 部	看護学科		<p>○ 複数の実習科目において、依然として助手が不足する状況が続いており、それを補う非常勤助手の指導能力も担保されていないため、教育の質の低下が危惧される。設置計画で示されている助手数の確保に努めるとともに、適正な採用基準の設定や採用後の継続したFD・SD活動を通して、非常勤助手も含めた教員の実習における指導能力を担保すること。また、実習指導の質を担保するため、1グループ当たりの学生数や、助手も含めた教員配置の適正化を図ること。（健康科学部看護学科）</p> <p>○ 成績評価に対する学生からの不服申し立て制度を整備した上で、学生に周知することが望ましい。（健康科学部看護学科）</p>
61	私立	大阪芸術大学	届出	29	学部学科 設置	芸術学部	アートサイエンス 学科		<p>○ 大阪芸術大学の既設学科等（芸術学部建築学科、芸術学部写真学科、芸術学部映像学科）の入学定員超過の改善に務めること。</p>
62	私立	大阪歯科大学	認可	29	学部設置	医療保健 学部	口腔保健 学科  口腔工学 科		<p>○ 入学定員未充足の改善に努めること。（医療保健学部口腔工学科）</p>
63	私立	大阪樟蔭女子 大学	認可	31	収容定員 学則変更	児童教育 学部	児童教育 学科		<p>○ 大阪樟蔭女子大学の既設学科等（学芸学部ライフプランニング学科）の入学定員超過の改善に務めること。</p>

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
64	私立	大和大学	認可	26	大学設置	教育学部	教育学科	初等幼児教育専攻	○ 入学定員超過の改善に努めること。 （保健医療学部看護学科）	指摘事項 （改善）
								国語教育専攻		
								数学教育専攻		
								英語教育専攻		
						保健医療学部	看護学科			
							総合リハビリテーション学科	理学療法専攻		
	作業療法専攻									
		言語聴覚学専攻								
65	私立	関西福祉大学大学院	認可	29	専攻設置又は課程変更	看護学研究科	看護学専攻（D）		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いこと とから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。 （看護学研究科看護学専攻（D））	指摘事項 （改善）
				30	研究科設置	教育学研究科	児童教育学専攻（M）		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いこと とから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。 （教育学研究科児童教育学専攻（M））	
66	私立	甲南女子大学大学院	認可	30	専攻設置又は課程変更	看護学研究科	看護学専攻（D）		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いこと とから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。 （看護学研究科看護学専攻（D））	指摘事項 （改善）
67	私立	神戸女子大学	認可	31	収容定員学則変更	看護学部	看護学科		○ 神戸女子大学の既設学科等（文 学部国際教養学科）の入学定員 超過の改善に努めること。	指摘事項 （改善）
		神戸女子大学大学院	認可	31	研究科設置	看護学研究科	看護学専攻（M）			
							看護学専攻（D）			

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
68	私立	神戸山手大学	届出	27	学部学科設置	現代社会学部	観光文化学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(現代社会学部観光文化学科) 指摘事項(改善)
69	私立	姫路獨協大学	届出	28	学部設置	人間社会学群	国際言語文化学類		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(人間社会学群国際言語文化学類) 指摘事項(改善)
							現代法律学類		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(人間社会学群現代法律学類) 指摘事項(改善)
									○ 当初計画において専任教員が担当することとしていた行政法・労働法に関する科目について、提示された専任教員の採用及び配置計画を確実に履行するよう努めること。(人間社会学群現代法律学類) 指摘事項(改善)
					産業経営学類		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(人間社会学群産業経営学類) 指摘事項(改善)		
70	私立	兵庫大学	届出	28	学部設置	現代ビジネス学部	現代ビジネス学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(現代ビジネス学部現代ビジネス学科) 指摘事項(改善)
				29	学部設置	看護学部	看護学科		○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任していることから、原因分析とその結果に基づく改善策を適切に講じることにより、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編成に努めること。また、教員の採用に当たっては、広く優秀な教員を募るために、学内推薦に加えて、学外公募による候補者の確保について検討すること。(看護学部看護学科) 指摘事項(改善)
71	私立	流通科学大学	届出	27	学部設置	人間社会学部	人間社会学科 観光学科 人間健康学科		○ 入学定員超過の改善に努めること。(人間社会学部人間健康学科) 指摘事項(改善)
72	私立	畿央大学	認可	31	収容定員学則変更	教育学部	現代教育学科		○ 入学定員超過の改善に努めること。(健康科学部人間環境デザイン学科) 指摘事項(改善)
						健康科学部	理学療法学科		
							看護医療学科		
							人間環境デザイン学科		

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
73	私立	帝塚山大学	届出	30	学部設置	経済経営学部	経済経営学科		○ 帝塚山大学の既設学科等（現代生活学部居住空間デザイン学科）の入学定員超過の改善に努めること。（改善）
				31	学部設置	教育学部	こども教育学科		
74	私立	奈良学園大学	認可	31	学部学科設置	保健医療学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻	○ 入学定員未充足の改善に努めること。（保健医療学部リハビリテーション学科）
								作業療法学専攻	
75	私立	高野山大学	届出	27	学部学科設置	文学部	人間学科		○ 平均入学定員充足率が0.30倍と依然として著しく低い。提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、引き続き長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、より効果的な改善策を新たに講じるなど、入学定員の充足に努めること。また、併せて入学定員の見直しも検討すること。（文学部人間学科）
76	私立	和歌山信愛大学	認可	31	大学設置	教育学部	子ども教育学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。（教育学部子ども教育学科）
77	私立	岡山理科大学	認可	30	学部設置	獣医学部	獣医学科		○ 入学定員を超える学生を受け入れていることから、認可時に付された留意事項の趣旨に鑑み、要因分析を行った上で、一層厳格に定員を管理すること。また、教育等に支障のないよう、特に実習における学生の実技経験の質的・量的充実を図ること。（獣医学部獣医学科）
								獣医保健看護学科	
78	私立	吉備国際大学	届出	30	学部学科設置	農学部	醸造学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。（農学部醸造学科）
79	私立	倉敷芸術科学大学	届出	29	学部設置	危機管理学部	危機管理学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。（危機管理学部危機管理学科）

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
80	私立	山陽学園大学	認可	30	学部設置	地域マネジメント学部	地域マネジメント学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(地域マネジメント学部地域マネジメント学科) 指摘事項(改善)	
81	私立	広島経済大学	届出	31	学部設置	メディアビジネス学部	ビジネス情報学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しているにもかかわらず、補充の検討もなされていない。教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保すること。(経営学部スポーツ経営学科) 指摘事項(是正)	
							メディアビジネス学科			
							経営学部	経営学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(メディアビジネス学部メディアビジネス学科) 指摘事項(改善)
							スポーツ経営学科			
82	私立	広島文化学園大学	認可	30	学部設置	人間健康学部	スポーツ健康福祉学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(人間健康学部スポーツ健康福祉学科) 指摘事項(改善)	
83	私立	徳島文理大学	届出	29	学部学科設置	保健福祉学部	口腔保健学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(保健福祉学部口腔保健学科) 指摘事項(改善)	
		徳島文理大学大学院	認可	28	専攻設置又は課程変更	看護学研究科	看護学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。(看護学研究科看護学専攻(D)) 指摘事項(改善)	
84	私立	九州共立大学	届出	31	学部学科設置	経済学部	地域創造学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(経済学部地域創造学科) 指摘事項(改善)	
85	私立	九州産業大学	届出	28	学部学科設置	芸術学部	ソーシャルデザイン学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(芸術学部ソーシャルデザイン学科) 指摘事項(改善)	
86	私立	久留米工業大学	認可	31	収容定員学則変更	工学部	建築・設備工学科		○ 入学定員超過の改善に努めること。(工学部建築・設備工学科) 指摘事項(改善)	
							情報ネットワーク工学科		○ 入学定員超過の改善に努めること。(工学部情報ネットワーク工学科) 指摘事項(改善)	
							教育創造工学科			
87	私立	中村学園大学	届出	29	学部学科設置	栄養科学部	フード・マネジメント学科		○ 中村学園大学の既設学科等(流通学部流通科学科)の入学定員超過の改善に努めること。 指摘事項(改善)	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
88	私立	尚綱大学	届出	30	学部設置	現代文化学部	文化コミュニケーション学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(現代文化学部文化コミュニケーション学科) 指摘事項(改善)
89	私立	鹿児島純心女子大学	届出	31	学部設置	人間教育学部	教育・心理学科 心理・文化専攻	初等・中等(英語)教育専攻	○ 入学定員未充足の改善に努めること。(人間教育学部教育・心理学科) 指摘事項(改善)
90	私立	第一工業大学	届出	31	学部設置	航空工学部	航空工学科		○ 入学定員未充足の改善に努めること。(航空工学部航空工学科) 指摘事項(改善)
91	私立	沖縄大学	認可	31	学部設置	健康栄養学部	管理栄養学科		○ 「問題発見演習Ⅰ・Ⅱ」及び「専門演習 a・b」のシラバスにおける授業計画について、各回の授業を担当する教員を明らかにした上で、各回の授業内容の違いが分かるよう記載を改めること。また、「沖縄の食文化論」及び「沖縄の食の機能性研究論」のシラバスについて、「アジア地域との関連性を理解する」という達成目標に対応する授業内容を「講義概要」などに明示すること。(健康栄養学部管理栄養学科) 指摘事項(是正)
92	私立専大	国際ファッション専門職大学	認可	31	専門職大学設置	国際ファッション学部	ファッションクリエイション学科 ファッションビジネス学科 大阪ファッションクリエイション・ビジネス学科 名古屋ファッションクリエイション・ビジネス学科		○ 設置計画において専任教員が担当することとしていた教育上主要と認める授業科目を兼任教員が担当していることは、教育の質の低下が危惧されるため、専任教員の配置計画を定め、それを確実に履行するよう努めること。(国際ファッション学部ファッションクリエイション学科) 指摘事項(改善)
93	私立短大	札幌大学女子短期大学部	認可	31	短期大学学科設置	こども学科			○ 入学定員未充足の改善に努めること。(こども学科) 指摘事項(改善)
94	私立短大	八戸学院大学短期大学部	認可	31	短期大学学科設置	介護福祉学科			○ 入学定員未充足の改善に努めること。(介護福祉学科) 指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
95	私立短大	仙台赤門短期大学	認可	30	短期大学設置	看護学科			<p>○ 「小児看護実習Ⅰ」について、学修目標の達成に関連する科目である「母性看護学実習」や「在宅看護援助論Ⅱ」が同時期に開講されるため、実習のローテーションによっては、学生がこれらの科目に対する体系的な理解を得られないことが危惧されることから、関連科目も含めた体系的な理解が確実に得ることができる教育課程に改めること。さらに、実習先によって、例えば、退院カンファレンスの実施曜日が異なる場合であっても、シラバスに掲げた到達目標を確実に達成するための方策を講じること。また、「小児看護学実習Ⅱ」について、保育所での実習でなくても学内での講義等で学習できる実習内容となっていることから、設定された到達目標に合致した実習内容に改めるとともに、看護師が配置された保育所を実習先として適切に確保し、健康障害を持つ子供を対象とする実習が確実に実施できるよう適切な方策を講じること。（看護学科）</p> <p>○ 専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。（看護学科）</p>
96	私立短大	宇都宮短期大学	認可	31	短期大学学科設置	食物栄養学科			<p>○ 入学定員未充足の改善に努めること。（食物栄養学科）</p>
97	私立短大	東京経営短期大学	認可	29	短期大学学科設置	こども教育学科			<p>○ 本学が自ら定める入試区分ごとの募集人員に則した入学者選抜の適切な実施に努めること。（こども教育学科）</p>
98	私立短大	目白大学短期大学部	認可	31	短期大学学科設置	歯科衛生学科			<p>○ 入学定員未充足の改善に努めること。（歯科衛生学科）</p>
99	私立短大	山野美容芸術短期大学	認可	30	収容定員学則変更	美容総合学科	国際美容コミュニケーション専攻		<p>○ 平均入学定員超過率が2.74倍と著しく高い。入学者選抜の運用方法を改善するとともに、同一学科における専攻単位の定員管理を適切に実施すること。（美容総合学科国際美容コミュニケーション専攻）</p> <p>○ 多くの退学者等を出しており、そのほとんどが留学生で、就学意欲の低下による退学となっていることから、入学者選抜時に、アドミッション・ポリシーに基づき、本専攻の教育内容に対する関心や意欲を適切に確認し、入学者選抜の有効性の向上に努めること。また、留学生に対する学修面や生活面に係る支援体制を充実すること。（美容総合学科国際美容コミュニケーション専攻）</p>



NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
100	私立短大	金沢学院短期大学	認可	30	短期大学 学科設置	幼児教育 学科			<p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。（幼児教育学科）</p> <p>○ 入学定員未充足の改善に努めること。（幼児教育学科）</p>
101	私立短大	愛知みずほ短期大学	認可	30	短期大学 学科設置	現代幼児 教育学科			<p>○ 「子どもの保健」及び「保育内容総論」について、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。（現代幼児教育学科）</p> <p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。（現代幼児教育学科）</p>
102	私立短大	名古屋女子大学短期大学部	認可	30	収容定員 学則変更	保育学科	第一部		<p>○ 入学定員未充足の改善に努めること。（保育学科第一部）</p>
						第三部			
103	私立短大	ユマニテク短期大学	認可	29	短期大学 設置	幼児保育 学科			<p>○ 修正途上にある3つのポリシーについて、実態との整合性に留意しつつ、法令等を踏まえて速やかに修正すること。（幼児保育学科）</p> <p>○ 入学定員未充足の改善に努めること。（幼児保育学科）</p>
104	私立短大	華頂短期大学	届出	31	短期大学 学科設置	総合文化 学科			<p>○ 入学定員未充足の改善に努めること。（総合文化学科）</p>
105	私立短大	東大阪大学短期大学部	認可	30	短期大学 学科設置	介護福祉 学科			<p>○ 多くの退学者等を出しており、その大半が他領域への進路変更、授業料未納等による除籍となっていることから、入学者選抜時に、アドミッション・ポリシーに基づき、本学科の教育内容に対する関心や意欲、素養等のほか、留学生に対する日本語能力や経費支弁能力等を適切に確認し、入学者選抜の有効性の向上に努めること。（介護福祉学科）</p>
106	私立短大	姫路日ノ本短期大学	認可	30	収容定員 学則変更	幼児教育 科			<p>○ 入学定員未充足の改善に努めること。（幼児教育科）</p>

NO.	設置者区分	大学名等	認可 又は 届出	開設 年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
107	私立高専	国際高等専門学校	届出	30	高等専門学校学科 設置	国際理工 学科			○ 平均入学定員充足率が0.13倍と指摘事項 依然として著しく低い。次年度 (是正) より入学定員の見直しが行なされ たところであるが、提示された 学生確保に向けた取組等を確実に 実施するとともに、引き続き 長期的な学生確保の見通しを客 観的根拠に基づき分析した上 で、より効果的な改善策を新た に講じるなど、入学定員の充足 に努めること。(国際理工学 科)